

## 介護人材確保対策事業【一部新規】

予算額 309,317千円 (H30 217,500千円)

### 1 事業の目的・概要

介護人材の確保・定着を図るため、新規就業や離職者の再就業の促進、介護職員のキャリア形成に向けた支援、介護人材のすそ野の拡大に向けた研修、千葉県留学生受入プログラムによる外国人介護人材の就業促進、千葉県外国人介護人材支援センターの設置など、総合的な取り組みを実施します。

### 2 主な事業

#### (1) 介護人材確保対策補助 166,404千円 (H30 185,881千円)

介護の職場への新規就業の促進や潜在有資格者の再就業に向けた支援を行うほか、介護職員のキャリアアップに向けた支援等を行います。

[主な支援メニュー]

新規就業者向けの研修支援、潜在有資格者の再就業に向けた研修支援

介護職員のキャリアアップに向けた研修支援、地域毎に実施する合同面接会への支援

#### (2) 介護に関する入門的研修事業[新規] 5,285千円

介護人材のすそ野の拡大に向けて、介護の業務に携わる上で知っておくべき基本的な技術に関する研修を実施後、介護の職場体験、介護事業所とのマッチングまでの支援を行います。

#### (3) 千葉県留学生受入プログラム[新規] 63,200千円

##### ① マッチング支援

留学希望者へ、介護の仕事及び日本での生活についての情報提供を行い、現地及び日本の日本語学校、日本の介護福祉士養成施設及び介護施設との一体的なマッチング等を実施します。

##### ② 学費及び居住費支援

[事業主体] 県内介護事業者

[補助基準額] 日本語学校：留学前2万円/月(6か月)、県内5万円/月(1年)

日本語学校及び養成施設在籍中の居住費：3万円/月(3年)

[補助率] 1/2

\*介護福祉士養成施設の学費は、介護福祉士修学資金貸付制度を活用。

#### (4) 千葉県外国人介護人材支援センター運営事業[新規] 18,024千円

外国人介護人材等の仕事や生活上の悩みなどの相談・支援等を一元的に行う「外国人介護人材支援センター」を設置します。※英語及びベトナム語に対応予定

担当課・問い合わせ先  
健康福祉部健康福祉指導課  
043-223-2606

# 千葉県災害派遣福祉チーム（DCAT）体制整備事業【新規】

予算額 3,900 千円

## 1 目的・概要

大規模災害の発生時に県内外の被災地で不足が見込まれる福祉人材の、速やかな派遣等を目的に「千葉県災害派遣福祉チーム（DCAT）」の派遣体制を整備します。

これにより、高齢者や障害者など、配慮を必要とする被災者に適切な支援を行うとともに、被災による生活環境の変化に伴う心身状態の悪化等、二次災害の防止を図ります。

## 2 事業内容

- (1) 千葉県災害派遣福祉チーム（DCAT）協議会(仮称)等において、DCAT 派遣にあたってのマニュアルや、チーム員の登録要件（所持資格・研修内容等）、必要資機材等について検討します。
- (2) その後、チーム員の募集及び養成、訓練の実施、資機材整備等を行います。

### (参考) 災害派遣福祉チーム（DCAT）とは

介護福祉士・社会福祉士・ケアマネージャー・看護師等の有資格者を対象に、一定の研修を受けた者をチーム員として登録し、大規模災害の発生時に4～6人のチームを編成します。

避難所等において福祉、保健・医療、避難所運営者等と連携して、要配慮者に対する支援活動を行います。

- (1) 主な活動場所：一般避難所、福祉避難所
- (2) 主な活動内容：要配慮者の選別、緊急搬送及び入所時の移送の手配や支援等、避難所内相談窓口の支援、避難所内での要配慮者用別室確保の支援 等

担当課・問い合わせ先 健康福祉部健康福祉指導課 043-223-2303
--

# 千葉県社会福祉センター整備事業

予算額 181,420千円 (H30 44,600千円)

## 1 事業の目的・概要

社会福祉活動の推進や災害時のボランティア活動の拠点としての機能を強化するため、耐震性能が不十分である千葉県社会福祉センターについて、県が主体となって再整備を行います。

## 2 事業内容

- ・実施設計
- ・旧女性サポートセンター一時保護所解体工事

## 3 整備概要

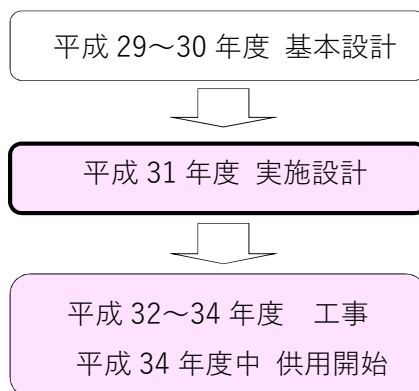
建設予定地：千葉市中央区千葉港4-5

敷地面積：2,646㎡

延床面積：5,400㎡

階数：5階建て

事業期間：平成29～34年度



« 建設予定地 »



« 完成予想図 »

担当課・問い合わせ先  
健康福祉部健康福祉指導課  
043-223-2303

## 子どもの生活実態調査【新規】

予算額 20,000千円

### 1 事業の目的・概要

子どもの貧困対策を総合的に推進することを目的に、子どもの貧困に係る実態や課題の把握等を行う実態調査を実施します。

なお、調査結果は「千葉県子どもの貧困対策推進計画（計画期間：平成 27～31年度）」の次期計画を策定するためなどに活用します。

### 2 調査方法（見込み）

県内の10市町村程度と連携し、当該自治体の小中学校の児童生徒約2万人及びその保護者を対象に、子どもの生活に関する調査を行う。

### 3 調査項目（案）

- (1) 勉強の時間や理解度等、教育に関するもの
- (2) 住居の状況や食事の状況等、家庭生活に関するもの
- (3) 自治体で実施している施策の認知度及び利用度等に関するもの



担当課・問い合わせ先  
健康福祉部健康福祉指導課  
043-223-2309

# 発達障害者支援センター運営事業【一部新規】

予算額 60,436千円 (H30 48,000千円)

## 1 事業の目的・概要

地域での発達障害者支援機能の強化を図るため、発達障害のある方に対する支援を総合的に行う「発達障害者支援センター」に、新たに地域支援マネージャーを配置し、医療機関等との連携や事業所などへの個別支援等を行います。

また、行動障害のある方に対する支援の質の向上を図るため、事業所等の依頼に応じ、県が実施している「強度行動障害のある方の支援者に対する研修」の修了者を行動障害者支援サポーターとして派遣し、助言・指導等を行います。

## 2 事業内容

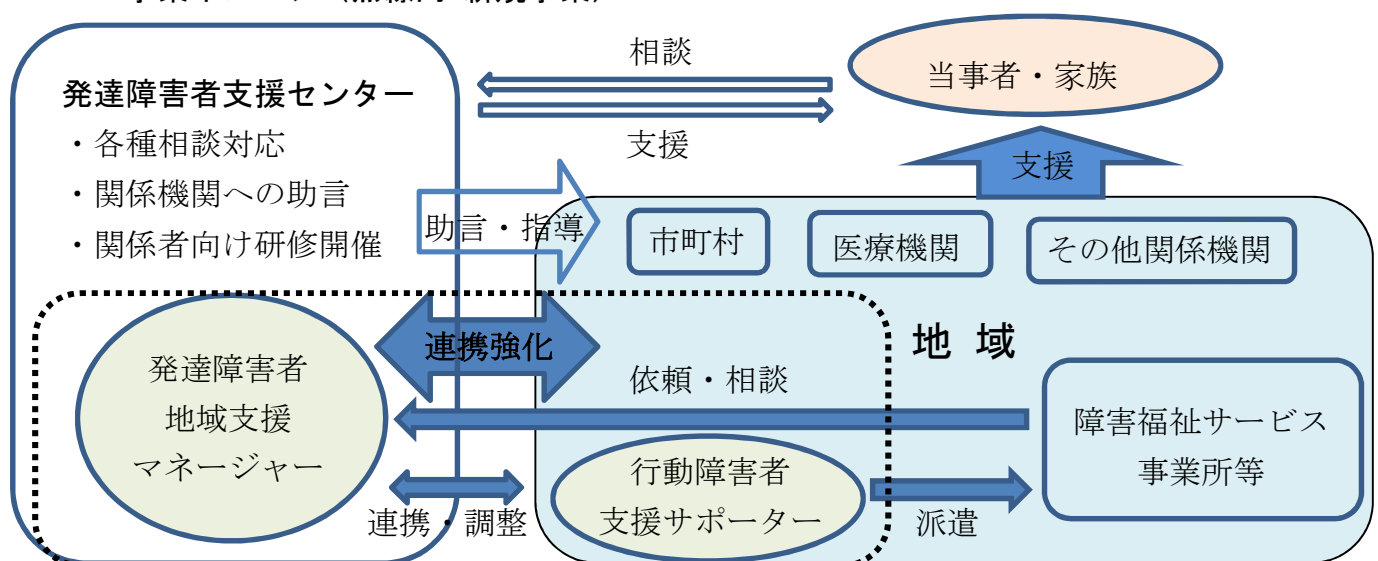
- (1) 発達障害者支援センター運営事業 48,436 千円

発達障害に関する広範な問題について、当事者及びその家族からの相談に応じ、適切な助言・指導等を行います。

- (2) 発達障害者支援体制整備事業【新規】 12,000 千円

発達障害者地域支援マネージャーの配置、行動障害者支援サポーターの派遣により地域での支援機能の強化を図ります。

## 3 事業イメージ (点線内 新規事業)



担当課・問い合わせ先  
健康福祉部障害福祉事業課  
043-223-3980

## ちば若手医師キャリア形成支援事業【新規】

予算額 39,000千円

### 1 事業の目的・概要

地域で働く医師の確保と派遣される医師のキャリア形成の両立を図るため、キャリア形成プログラムの策定、関係医療機関の調整を行うとともに、専門研修指導医の派遣に係る助成や、千葉県内で専門研修を行う医師を確保するためのセミナー等を開催します。

### 2 事業内容

#### (1) キャリア形成プログラムの策定 22,000 千円

キャリア形成プログラム策定に係る県からの協力依頼に応じた大学病院・中核医療機関に対し、プログラムに係る調整及び指導体制の整備に要する経費を助成します。

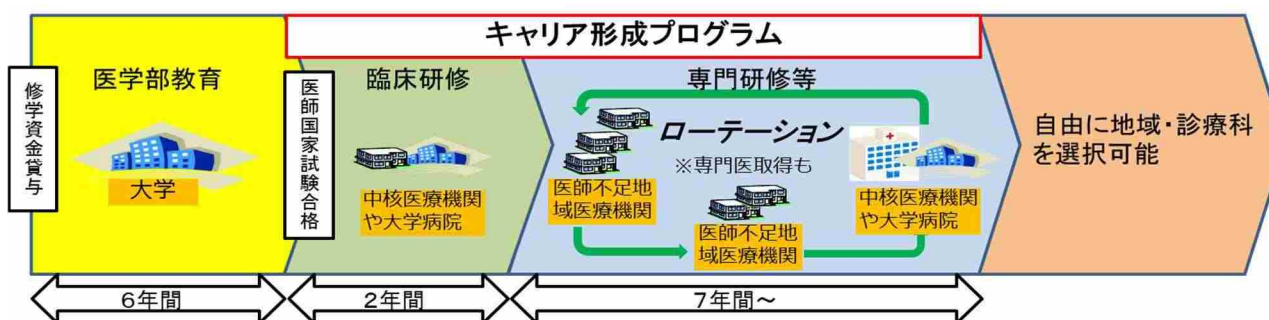
#### (2) 専門研修指導医の派遣 14,700 千円

医師不足地域の病院等に派遣され専門研修を行う医師を支援するため、派遣元の病院が指導医を派遣する際に必要となる経費を助成します。

#### (3) 専門医確保のためのセミナー開催 2,300 千円

初期臨床研修から専門研修に移行する際の県内研修医の定着を図るとともに、県外から研修医を呼び込むためのセミナー等を開催します。

### キャリア形成プログラムとは？



県は修学資金の貸与を受けた医師に対し、医師不足地域での勤務を含めた具体的な勤務先に係るローテーション（キャリア形成プログラム）を複数提示します。対象となる医師はその中から、自己のキャリア形成の希望に沿うものを選択し、実際にプログラムに従って勤務します。

これにより、  
 ・医師が不足している地域における医師の確保 と、  
 ・対象となる医師の能力開発・向上の機会の確保 の両立を図ります。

担当課・問い合わせ先  
 健康福祉部医療整備課  
 043-223-3883

## 訪問看護ステーション等出向支援事業【新規】

予算額 11,600 千円

### 1 事業の目的・概要

看護師を派遣することが可能な医療機関が県内訪問看護ステーション等へ看護師を出向させることにより、訪問看護ステーションの看護師不足の解消を図るとともに、医療機関の在宅支援の充実強化及び訪問看護ステーションの併設促進や訪問看護に従事する看護職の促進を図る。

### 2 事業内容

#### (1) コーディネート業務委託 800 千円

[委 託 内 容] 出向元病院や出向先訪問看護ステーション等の募集、マッチング、助言等

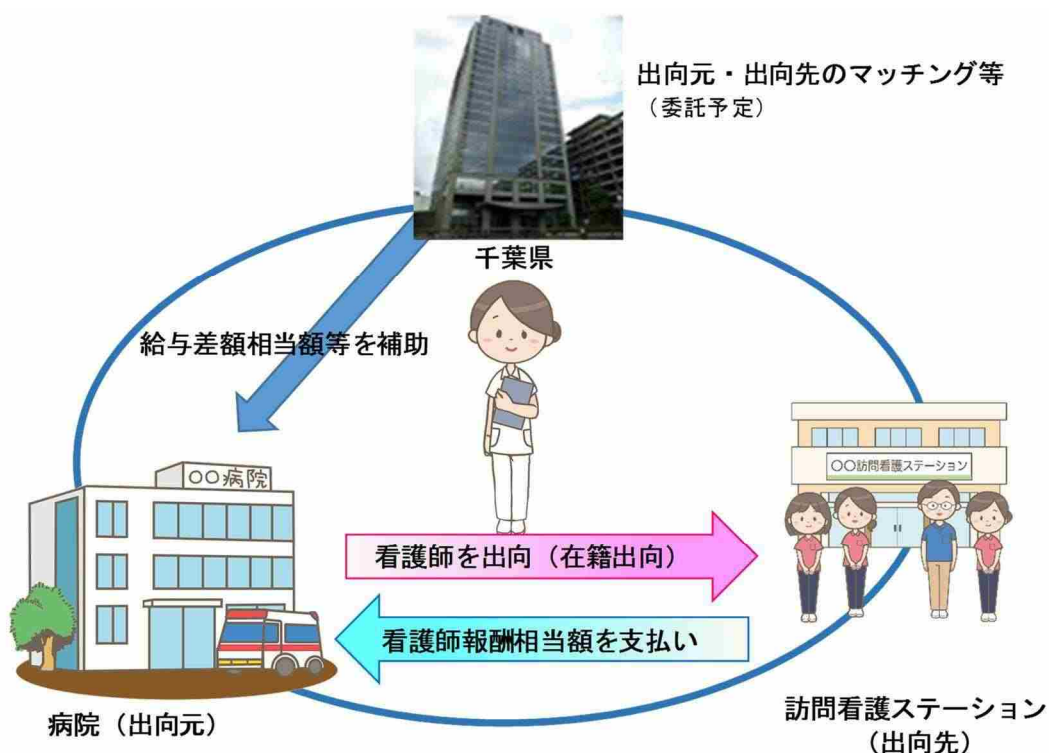
[補助対象経費] 人件費・旅費・事務費

#### (2) 出向元病院への補助 10,800 千円

[補助対象経費] 基礎経費（事務担当者、教育担当者の人件費、旅費、事務費等）

看護師出向経費（出向先の給与差額分、研修費）

[補 助 基 準 額] 基礎経費 1施設 200 千円、看護師出向経費 1,000 千円/人



担当課・問い合わせ先  
健康福祉部医療整備課  
043-223-3877



## がんセンター施設整備事業

予算額 24,450,727千円 (H30 2,473,517千円)

(債務負担行為 5,186,000千円)

[特別会計病院事業]

### 1 事業の目的・概要

急速な高齢化の進展に伴い、がん患者の増加が見込まれる中、本県におけるがん診療の中核的な役割を担っている千葉県がんセンターは、昭和47年の開設以来40年以上が経過しており、施設の老朽化・狭隘化等が喫緊の課題となっています。

このため、将来のがん患者の増加に対応できる施設規模を確保するとともに、診療機能の強化を図り、より高度かつ良質ながん医療を県民に提供できるよう、新棟建設を進めます。

### 2 事業内容

平成31年度の竣工に向けて、新棟の建設工事を進めます。

また、新病棟開院で必要となる新たな医療機器の整備、医療情報システムの開発等を行います。

### 3 整備概要

新棟建設・既存病棟改修（延床面積約56,000 m<sup>2</sup>、病床数450床）等

工期（予定）：H29年～H31年度

※新棟竣工後、既存病棟等の解体・改修等を予定（3年間程度）

#### 新棟完成イメージ



外観（既存病棟等解体後）



建物内部（外来コリドー）

担当課・問い合わせ先  
病院局経営管理課

043-223-3961



## (仮称) 千葉県総合救急災害医療センター施設整備事業

予算額 49,534千円 (債務負担行為 335,000千円)

[特別会計病院事業]

### 1 事業の目的・概要

県救急医療センターは、本県唯一の高度救命救急センター(※)として、24時間365日体制で専門医が救命救急を行っており、県精神科医療センターは同様の体制で精神科救急患者を受け入れています。

両病院は老朽化等への対応が喫緊の課題であることに加え、身体と精神の疾患を合併した救急患者の受入れ体制の向上や、災害時の心身両面の包括的な医療支援の必要性が高まっていることから、統合して(仮称)千葉県総合救急災害医療センターとして一体的に整備することとし、現精神科医療センターの隣接地に新病院を建設します。

#### ※高度救命救急センター

救命救急センターのうち広範囲熱傷や四肢切断など特に高度な診療機能を提供できるものとして、厚生労働大臣が指定したもの

### 2 主な事業内容

平成31年度は、前年度までに行った基本設計を踏まえ、実施設計を行います。

また、新病院開院に伴う医療機器等の調達や医療情報システムの構築の検討、建設予定地に係る各種調査等を実施します。

### 3 整備概要

建設予定地：千葉市美浜区豊砂(現精神科医療センター隣接地)

身体・精神合併症に対応する病床の整備し、手術室を増やすほか最新の医療に対応するとともに災害に強い施設とする。(延床面積約19,900㎡、病床数150床)等



県救急医療センター

#### 建設予定地周辺(幕張新都心)



担当課・問い合わせ先  
病院局経営管理課

043-223-3961